

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は二か月に一度行っているが(現在はコロナの影響で行っていない)事業所の現状報告と地元の行事の有無くらいしか話せていない。もっと交流を深めグループホームとどういうところなのかプラティアという施設はこんなところかと理解してもらえるように交流を図っていきたい	運営推進会議により地域の方に、グループホームについて、プラティアについての理解を得る。	現在は町内会会長や副会長の参加はあるものの民生委員の参加は少ない。身近な方の参加を促す。	12ヶ月
2	35	非常災害対策についての不安がある。特に東淀川地域に関しては淀川氾濫による水害に不安を感じる。	対策として現状の把握、近隣住民などの、地域との連携を図る	運営推進会議にて、役員の方や近隣住民に防災訓練に参加して頂く。 防災だけではなく、水害の訓練を行う。	12ヶ月
3	10	新型コロナの影響で、ご家族との交流機会が減少している。	ご家族に、入居者様方の生活の様子を伝える。	写真とお手紙などで、入居者様方の生活の様子を伝える。また、電話での近況報告も定期的に行う。感染状況を鑑みながら、玄関先のみでの面会などを解禁していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。